

## 調査票

(電子的回答用)

### ○ 回答の方法

- 選択式の設定: 選択肢のうち、該当しないものを削除し、該当するもののみを残してください。
- 記述式の設定: 括弧内に具体的に記入してください。行が足りない場合は適宜、挿入していただいてもかまいません。

### ○ ご回答者様に関する情報について

下記は公開されている情報よりご担当者様に関する情報を抽出したものです。変更がありましたら、二重線で取り消し、訂正をお願いいたします。記載されていない箇所がありましたら、記入をお願いいたします。

回答者 ID	
所属機関	
部箇所名	
機関所在地	
ご担当者名	
ご連絡先: (Email)	
役職名	
連絡事項	

※ご回答に関するお問い合わせをすることがあります。その場合には上に記入いただいた Email 宛にさせていただきますのでご記入をよろしくをお願いいたします。

### ○ 本調査が対象とする「データベース」について

この調査では、検索キーワードを入力し、該当するレコードを表示するタイプのデータベースの他、実験データや観測データなど、特定分野のデータファイルを集積して、閲覧やダウンロードできるようにしたシステム(「データバンク」とも呼ばれます)を含めて「データベース」として調査の対象としています。

また、資料本体がデジタル化されていなくとも、その属性情報を示すメタデータがデジタル化されている場合、メタデータを集積したものは「データベース」として対象とします。

### ○ 本調査が対象としないデータベース

本調査では一般に「データベース」と呼ばれるものであっても以下のものは対象としていません。

- 資料本体とメタデータが共にデジタル化されていないもの

本調査票では、以下の順に質問いたします。

問1 「ご回答者様が担当するデータベースについて」

問2 「データベースの分野と事例について」

問3 「データベースのデータ源とデータ供給について」

問4 「データベース間の連携について」

問 5 「データベースの利用とユーザ層について」

問 6 「データベースの運営状況と課題について」

### 問 1 ご回答者が担当するデータベースについて

1-01)ご回答者が担当、または運営に関与するデータベースの名称を最大 10 までご記入ください。また、その中で規模の大きさ、活用度の高さ、機能の先進性などに鑑み、ご回答者が代表的と思うもの一つを選んで「代表例」の欄に○を付けてください。

	データベースの名称	代表例
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

以降の質問では上記で○をつけたデータベースを「代表例データベース」と呼ぶこととします。

1-02) 「代表例データベース」の内容の概要を簡単にお書きください。

( )

1-03) 「代表例データベース」の提供開始年月をお答えください。

西暦 年 月

1-04) 「代表例データベース」の更新の状況について、a) ～ d) にお答えください。

- a) 更新の定期・不定期の別                      1. 定期更新              2. 不定期更新
- b) 2011 年の 1 年間に更新はありましたか。      1. 更新はあった      2. 更新はなかった
- c) 更新のサイクル (2011 年の平均) (                      ) (日/月)に 1 回程度
- d) リアルタイムで更新されますか。

(データベースは対象としている事物の変化を実時間で反映しますか)

1. リアルタイム更新される                      2. リアルタイムで更新されない

次ページに続きます。



問 2 データベースの分野と事例について

2-01) 「代表例データベース」の科学分野を「主たる分野(一つだけ選択)」と「関連する分野」(3 つまで選択可)に分けて、コード表から記号を選んでお答えください。

主たる分野 ( )

関連する分野( ) ( ) ( )

自然科学系	
分野コード	分野名
1a	数学
1b	計算機・情報科学
1c	物理学
1d	化学
1e	地球科学・環境化学
1f	生物学
1g	その他の自然科学

工学・技術系	
分野コード	分野名
2a	土木・建築学
2b	電気工学・情報工学
2c	機械工学
2d	化学工学
2e	材料工学
2f	医用工学
2g	環境工学
2h	環境生物学
2i	工業生物学
2j	ナノテクノロジー
2k	その他の工学

医科学・健康科学系	
分野コード	分野名
3a	基礎医学
3b	臨床医学
3c	健康科学
3d	健康生物工学
3e	その他の医科学
農業科学系	
4a	農学・林学・漁業学
4b	動物学・酪農学
4c	獣医学
4d	農芸化学
4e	その他の農業科学
9a	人文・社会科学系

2-02) 「代表例データベース」が特に優れている点の一つを選んで◎を、その他の優れている点を 2 つまで選んで○をつけてください。

1. 汎用性      2. 網羅性      3.信頼性      4. 迅速性      5. 独自性
6. ユーザインタフェース      7. その他 ( )

2-04) 「代表例データベース」と分野を同じくするデータベースの中で、特に優れた(著名な)データベースの例をご存じでしたらお教えてください。

( )

2-05) ご回答者は上記で紹介いただいたデータベースのどんな点を評価していますか。特に優れている点の一つを選んで◎を、その他の優れている点を 2 つまで選んで○をつけてください。

1. 汎用性      2. 網羅性      3.信頼性      4. 迅速性      5. 独自性
6. ユーザインタフェース      7. その他 ( )

次ページに続きます。





4-04) 4-01 で連携が「ある」とお答えの方、連携の実現のために、標準的なデータモデルを利用していますか。利用している場合にはその名称をお答えください。

1. 利用している 名称: ( )

2. 利用していない

(4-07 に進んでください)

4-05) 4-01 で連携が「ない」とお答えの方、将来、「代表例データベース」の他のデータとの連携に興味はありますか。

1. 興味がある      2. 興味がない

4-06) 「興味がある」とお答えの方、連携の相手となるデータ(またはデータベース)の候補と連携によって作成したいデータや提供したいサービスの例について簡単にお書きください。

連携の候補 ( )

連携によって作成したいデータや

提供したいサービスの例 ( )

4-07) データベース間連携を実現する有力な方法として、メタデータの共有があります。「代表例データベース」の運用に際して、メタデータを作成していますか。作成していない場合、作成する予定はありますか。

1. 作成している (4-08 に進んでください)

2. 作成していない (作成する予定: a. ある    b. ない ) (4-09 に進んでください)

4-08) (4-07 で「作成している」とお答えの方)そのメタデータは標準的なメタデータの定義に基づいていますか。以下から準拠している、または概ね準拠している定義に○をつけてください。選択肢に無い場合は、その他を選んで、具体的にその定義名をお答えください。

1. ダブリン・コア      2. ダーウィン・コア      3. GSDGM      4. DIF

5. その他 ( )      6. わからない

4-09) 「代表例データベース」と同じ分野のデータベース全般において、分野の標準となっているメタデータの型(スキーマ)は存在しますか。存在する場合にはその名称または標準になっているデータベース、組織の名称等をお答えください。

1. 存在する 名称(データベースや組織の名称):( )

2. 存在しない      3. わからない

次ページに続きます。



5-08) 「代表例データベース」におけるデータの保管期間についてお聞きします。ご回答者は、そのデータの科学的または社会的価値から鑑みて、どの位の期間保存すべきだと思いますか。およその年数をお書きください。永久に保存すべきとお考えの場合は2. に○をつけてください。

1. およそ( )年くらい保存すべき      2. 永久に保存すべき

5-09) 異分野のユーザからの問い合わせの例がありましたら、お書きください。

例) 気象分野のデータベースであるが、予測の精度について、近年、損害保険業や商社から問い合わせが多くなっている。

分野: ( )

内容: ( )

#### 問6 データベースの運営状況と課題について

6-01) 現在、「代表例データベース」の運営のための費用はどのようにして賄っていますか。当てはまるものすべてをお答えください。

1. 機関の基盤経費      2. 科学研究費補助金      3. 左記以外の競争的資金  
4. その他 ( )

6-02) 現在、どのような方が運営に従事していますか。

1. 研究者      2. 研究補助・技能者      3. 研究事務者      4. 委託・外注関係者  
5 その他 ( )

6-03) 現在、運営に従事している方は何名ですか。

専任: ( )人、 兼任: ( )人

次ページに続きます。

6-04) 運営における課題と要望について

データベースを運営する際の課題と要望、例えば、費用負担、マンパワー、技術面、データベース運営活動に対する評価の在り方 等について、「代表例のデータベース」と「ご回答者が担当するデータベース全般」についてお書きください。

6-04-1) 「代表例データベース」について

( )

6-04-2) ご回答者が担当または運営に関与しているデータベース全般について

( )

6-05) 情報通信研究機構では、国内の研究データベースの安定的な運用とデータの長期的な保全のために、WDS(World Data System) 関連活動の一環として、ネットワークを介した記憶容量の提供、ユーザーに代わってのデータベースの基本機能の提供等を検討しています。このようなサービスに対してのご関心はどの程度でしょうか。以下の選択肢からお選びください。

1. 大いに関心がある    2. 関心がある    3. やや関心がある    4. 関心がない

(4 とお答えの方はこれで質問は終了です。ありがとうございました)

6-06) 上記で 1. 2. または 3. とお答えの方、関心のあるサービスは次のどれでしょうか。当てはまるものすべてに○を付けてください。選択肢にない場合は、その他の括弧内に希望するサービスの概要をお書きください。

1. 記憶容量(ストレージ)提供サービス (ネットワークを介してご回答者に専用の記憶領域を提供するサービスです)
2. データベースサービス(ホスティング) (ご回答者の組織に設置する代わりに、サーバーを設置し、データベース提供・管理を代行するサービスです)
3. アーカイビング (ご回答者の運用するデータベースの更新履歴を含めたすべてのデータをバックアップするサービスです)
4. ハウジング (ご回答者の運用するデータベースが稼働する計算機をそのまま持ち込んでいただき、運用管理を代行するサービスです)

5. その他 ( )

6-07) (上記で 1. 2. または 3. とお答えの方についてのご質問です)情報通信研究機構がご回答者へ 6-06 でお答えのサービスを提供する場合、どの程度の記憶容量が必要でしょうか。提供開始後、1 年間で予想される必要容量をお答えください。

約( ) GB/TB(単位を選んでください)

質問は以上です。

アンケートにご協力くださいますと、誠にありがとうございました。